

(一社)日本建設業連合会
関西支部会員

(五十音順)平成30年10月現在(74社)

- アイサワ工業(株)大阪支店
- 青木あすなろ建設(株)大阪本店
- あおみ建設(株)大阪支店
- (株)浅川組
- (株)浅沼組
- (株)新井組
- (株)安藤・間大阪支店
- 岩田地崎建設(株)大阪支店
- 大木建設(株)大阪支店
- (株)大林組大阪本店
- 大林道路(株)大阪支店
- (株)大本組大阪支店
- (株)奥村組西日本支社
- 奥村組土木興業(株)
- オリエンタル白石(株)大阪支店
- 鹿島建設(株)関西支店
- 株木建設(株)大阪支店
- 北野建設(株)大阪支店
- (株)クボタ工建大阪支社
- (株)熊谷組関西支店
- (株)鴻池組
- 五洋建設(株)大阪支店
- 佐藤工業(株)大阪支店
- 清水建設(株)関西支店
- ショーボンド建設(株)近畿圏支社
- 西武建設(株)関西支店
- (株)鏡高組大阪支社
- 大末建設(株)大阪本店
- 大成建設(株)関西支店
- 大鉄工業(株)
- 大日本土木(株)西日本支社
- 大豊建設(株)大阪支店
- 高松建設(株)
- (株)竹中工務店
- (株)竹中土木大阪本店
- 鉄建建設(株)大阪支店
- 東亜建設工業(株)大阪支店
- 東急建設(株)大阪支店
- 東洋建設(株)大阪支店
- 戸田建設(株)大阪支店
- 飛鳥建設(株)大阪支店
- 奈良建設(株)大阪支店
- 南海辰村建設(株)
- 西松建設(株)西日本支社関西支店
- 日特建設(株)大阪支店
- (株)NIPPO関西支店
- 日本国土開発(株)西日本事業部
- (株)バック
- (株)長谷工コーポレーション関西
- (株)ハンシン建設
- (株)ピーエス三菱大阪支店
- (株)久本組
- 深田サルベージ建設(株)大阪支社
- (株)福田組大阪支店
- (株)藤木工務店
- (株)フジタ大阪支店
- (株)不動テトラ大阪支店
- (株)本間組関西支店
- 前田建設工業(株)関西支店
- 松井建設(株)大阪支店
- (株)松村組大阪本店
- 丸磯建設(株)関西支店
- 三井住友建設(株)大阪支店
- みらい建設工業(株)大阪支店
- 村本建設(株)
- 名工建設(株)大阪支店
- (株)森組大阪本店
- (株)森本組大阪支店
- 矢作建設工業(株)西日本支社
- (株)吉田組
- 寄神建設(株)関西支店
- ライト工業(株)西日本支社
- りんかい日産建設(株)大阪支店
- 若築建設(株)大阪支店

editor's voice
2018.october

編集後記

今年には異常気象と自然災害と各地で大きな被害がでています。6月には大阪北部と震度6弱の大地震、7月の梅雨明け前には西日本全体を襲った豪雨により岡山、広島では甚大な被害が発生しました。また梅雨明け後の日本列島は35度を超える炎暑が長期間続き、9月には近畿を直撃した台風21号により各地に大被害が発生し、「これまで経験したことのない大雨」「命に関わる危険な猛暑」といった言葉が当たり前のようになつていきました。

巻頭対談では、「国際都市KANSAIへの地盤を築く」をテーマに、株式会社三オンの社長で大阪商工会議所の副会頭を務められる立野純三氏と、地盤工学を専門とされる京都大学大学院教授の岸田潔氏をお招きし、「インフラ整備と海外から人々を集める仕掛けづくりはいわば車の両輪でありどちらも大切」と強く説いていただき、特に予防保全型のインフラ整備の重要性を痛感しました。

また都市型インフラ整備として、阪神高速西船場JCTの改築事業や、東大阪花園ラグビー場のリニューアル工事などを取材しました。さらに「大阪の父」と呼ばれ御堂筋の拡幅事業や地下鉄工事などに尽力された「關一」第七代大阪市長の偉業を探り、今春オープンした平城宮跡歴史公園と古都奈良の歴史を探索することができました。私としては本誌編集を通して経済文化歴史防犯などの多方面から関西の未来を見つめていきたいと考えています。

最後に本誌の発刊に際して快く取材に応じていただきました皆様、ならびに資料提供等のご協力を賜りました関係各位のご厚意にあつく感謝申し上げます。

Present
読者プレゼント

「しびる」について、あなたのご意見、ご感想をお聞かせください。

応募方法

面白かった記事や特集、取り上げてほしい事、これからの建設業に期待したい事、あなたの夢などを官製はがき等にまとめて、下記の送り先までご郵送ください。
先着30名の方に「なら筆 日本の伝統色(艶のある5色セット)」を差し上げます。



送り先

〒540-0031
大阪市中央区北浜東1-30 大阪建設会館内
(一社)日本建設業連合会 関西支部 プレゼント係



●今号の表紙

東大阪市花園ラグビー場(大阪府・東大阪市)

1929年に誕生した高校ラグビーの聖地が、2018年9月に整備工事を経て、2019年開催のワールドカップの会場に相応しい世界水準のラグビー場に生まれ変わりました。(写真はドローンによるスタジアムの夜間撮影)

TOPICS
関西支部NEWS

日建連関西支部の災害対応

日本建設業連合会関西支部では、地震・風水害などの災害が発生した際には、すぐに現地に入り被害の確認・調査、応急工事や作業のアドバイスなどについて、近畿地方整備局ほか17機関との包括的協定をはじめとした各行政機関からの災害時の協定に基づく出動要請に呼応し、迅速な復旧作業へ向けての支援を行っている。平成29年度の実績は、次の2件であるが、平成30年度においても、西日本豪雨災害では、水防資材の応援を行っている。

2017
10/31

現地調査・
技術指導

大阪府岸和田市
台風21号豪雨災害 復旧

昨年10月22日近畿地方を襲った台風21号の影響により、岸和田市大沢町を流れる牛滝川に大量の土砂が崩落し、川の流れをせき止めた。このため牛滝川に沿って通る府道40号に水が溢れ出し、道路路肩崩壊や人的被害にも及んだ。また、せき止められた水が、現場付近上流の集落にも浸水し被害が発生した。

関西支部は、大阪府から土砂災害に係る応急対策の検討についての出動要請を受け、10月31日に現地に入り被害状況の調査を行い、現地や岸和田土木事務所において復旧作業への留意点や安全な施工方法等、具体的な技術指導を行った。

その後、関西支部会員会社により、土砂の撤去、崩落防止壁の設置等の災害復旧工事を実施し、今年6月末に完成した。



2018
2/7,8

出動作業

福井県嶺北地方
大雪災害 除雪作業



今年2月4日～7日にかけて福井県嶺北地方は130センチを超える記録的な豪雪となり、国道8号をはじめ車両の滞留が発生したため近畿地方整備局では非常体制を発令した。

関西支部では、近畿地方整備局から除雪作業の出動要請により、作業員を派遣することとし、平成30年2月7日～8日にかけて、車両滞留解消に向け、131名による人力除雪作業を実施した。

除雪の作業員は、福井市域では既に除雪作業中で手一杯であることから、出動派遣は、福井市以外から主に手配し、関西や遠くは長野より駆けつけた。作業時間は7日20時～8日18時、車両停滞解消の目的が立つまで、昼夜を徹して除雪を行った。

なお、その後、今回の出動への貢献をねぎらい、4月5日には、近畿地方整備局長から関西支部に感謝状の贈呈を受けた。